

平成 27 年度屋久島永田浜におけるウミガメ保護のための 帰海補助業務（環境省 MW 事業）実施報告

1. 業務請負団体

NPO 法人屋久島うみがめ館

2. 業務概要

業務内容：上陸後帰海できなくなったウミガメ及び、ふ化後産卵巣から脱出できなくなった仔ガメの保護・救出活動

場 所：永田浜

期 間：8 月 22 日～9 月 30 日のうち 30 日間以上、夜間または明け方に実施。

人 数：2 人程度

3. 結果

1) 保護・救出頭数、内容

- ・（産卵のため）上陸後、帰海できなくななくなったウミガメ：0 頭
- ・ふ化後、産卵巣から脱出できなくななくなった仔ガメ：6,955 頭（四ツ瀬浜 174 頭、いなか浜 2,729 頭、前浜 4,052 頭）
- ・ふ化時期が同じ産卵巣内の他の仔ガメより遅れ自力で脱出できなくなった仔ガメ、脱出中に植物の根に絡まった仔ガメ、浜の利用者の踏圧の影響をうける場所（利用者が頻繁に通る位置）にある産卵巣の仔ガメを中心に保護・救出を実施。

2) 特記事項

- ・業務実施期間中は、主にふ化期であったため産卵のため上陸するウミガメは少なく、岩場にはまるなどが原因で帰海困難となったウミガメはいなかった。
- ・うみがめ館では、5 月～7 月の期間も仔ガメの保護・救出活動を実施。シーズンを通しておよそ本業務の 2 倍の保護・救出頭数があると推察。
- ・浜の利用者の踏圧の影響を避けるためには、早い時期にウミガメ保護柵を設置する必要がある。